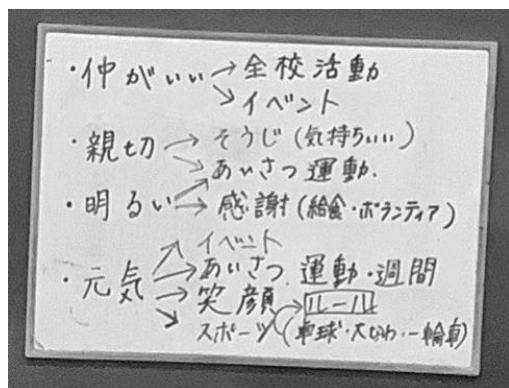




上学年全員会議

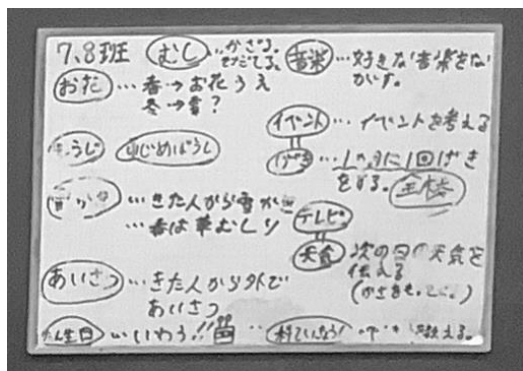
校長 林 なおみ

1月10日に、4～6年生児童による「上学年全員会議」が行われました。目的は、来年度の委員会活動を考えることです。4～6年生の縦割りグループで、「今よりももっとすてきな中之口東小学校にするために、どんな活動が必要か」を考え、そこから、どんな委員会が必要かを話し合いました。



仲がいい, 親切, 明るい, 元気

このグループでは、「こんな学校にしたい」という願いを基に、どんなことをしたらよいかを話し合っていました。「仲がよくなるために、全校活動やイベントが必要」「親切のために、掃除で気持ちよく」「あいさつは、親切だけでなく、明るいことにもつながる」。子どもたちは、さまざまな活動が、自分たちの学校生活を作っていることを実感していました。



花, 虫, そうじ, いじめ防止, 音楽, イベント, 劇...

このグループは、「学校でどんなことがあったらよいか」をみんなで出し合いました。「虫を育てたら楽しい」「花があるときれいでいい。春に花植え、冬は雪があるけど...」「いじめ防止。いじめがあると楽しくない」「誕生日を祝う」。子どもたちは、次々と楽しいこと、やってみたいこと、必要なことを発想していました。

上学年会議を受けて、各学年代表3名による「プロジェクトチーム」が、担当の先生や6年生の現委員長の意見を聞きながら「今よりももっとすてきな中之口東小学校にするために必要な委員会」をまとめています。

「ウェルビーイングの向上」と言われるように、多様な個人それぞれが幸せや生きがいを感じるとともに、地域や社会が幸せや豊かさを感じられるものとなることが求められています。「上学年全員会議」の体験を基に、子どもたちは、幸せで生き生きとした学校生活を自分たちの手で実現していこうとしています。

このたびの令和6年能登半島地震で被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。被害を受けた皆様の安全と一日も早く平穏な生活に戻られますことを心よりお祈り申し上げます。

